



9月度の御書

「減劫御書」

御文

智者とは、世間の法より外に仏法を行わず。世間の治世の法を能く能く心えて候を、智者とは申すなり。

(御書新版1968ページ、御書全集1466ページ)

意味

智者とは、世間の法からはなれて仏法を行うのではない。世間において、世を治める法を十分に心得ている人を智者というのである。

自分らしく平和の一步をふみ出そう！

ライオン博士のキング君だよ！この夏、みんなはどんな思い出ができたかな？ボクは旅先で出会った同い年の子と仲良くなったことが、一番心に残っているよ。その子が元気になっているといいなって、いつも祈っているんだ！

さあ、今日は「智者」、つまり「『智慧のある人』ってどんな人？」というテーマで学んでいくよ。

ボクたちが大切にしている仏法は、世界中の人々を幸せにする智慧なんだ。どんな人にも、なやみを乗りこえたり、夢や希望をもって前に進んだりする力があると、仏法は教えているよ。

では、「智慧のある人」ってどんな人だと思う？

それは自分のことだけでなく、家族や学校の友だち、街のみんな、さらには世界中の人たちの幸せを願える人だよ。世界中のみんなが「生まれてきてよかった！」「自分らしくがんばろう！」「と思える、そんな平和な世界をつくるために「自分に何ができるかな？」って考えたり、行動したりする人が「智慧のある人」なんだ。

とっても大きな目標で自分にはムリだと思ふかもしれないね。でも大丈夫！ボクたちには「南無妙法蓮華經」のお題目がある！唱題をすると、仏法の智慧、勇氣

や希望、良いアイデアがわいてくる。それから「しの子」であるボクたちには、無限の可能性があるんだ、と自信もわいてくる。

ボクも、さっそくお題目を唱えながら考えてみたんだ。世界中の人々の幸せのため、平和のためにできることは何だろうって？

例えば、優しくしてもらったら「ありがとう」、だれかをいやな気持ちにさせてしまったら「ごめんなさい」って、心をこめて言うこと。これなら今すぐにできて、友だちと楽しく過ごせると思ったんだ！そして、もっとたくさんの人を幸せにするために、勉強もがんばろうって思ったよ！

池田先生は、こう語られたよ。「元気にあいさつをすること。人の長所を見つけること。やさしい言葉をかけること。全部、平和をつくっていきます。戦争のない平和な世界は、こうした行動を、たくさん積み重ねることから、実現していくのです」と。

さあ、自分らしく平和の一步をふみ出そう！